

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の現状 (DO)	事務事業名	No. 670101	友好の森維持管理事業				主管課名	産業課			
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	加藤 雅也			
		施策	連携と友好のきずなで築くまち								
		基本事業	友好都市交流の推進								
	(1)事業の概要										
	・友好提携を締結していた長野県木曾町三岳地区内にある「みよし市友好の森」の維持管理を行う ・森林保護、環境保全を目的に市民の手による間伐体験作業を行う ・友好の森を適正に管理、運営するために巡視員による管理を行う ・みよし市友好の森（規模、内容） ・用地（旧三岳村有林・旧国有林） 378,415㎡ ・森林活用型施設 散策道、管理道路 6,000m、あずま屋 1棟、案内板、啓発用看板						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)				
							名称	単位			
							管理用歩道下草刈り延長距離	m			
							境界下草刈り延長距離	m			
							定期巡視回数	回			
						その指標					
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
維持管理・歩道修繕 設計、入札、委託契約、施行、監督、検査（委託先：木曾森林組合） 巡視 巡視員と打合せ、定期・臨時巡視（4～11月 計10回）、計画書・報告書受理											
29年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)											
みよし市友好の森（長野県木曾町三岳地区） 市民						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
						名称	単位				
						みよし市友好の森の面積	ha				
						人口	人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)											
水源かん養林としての機能を維持する。						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
						名称	単位				
						みよし市友好の森で適正に管理されている面積 / 総面積	%				
(4)結果(上位基本事業の意図)											
自主的な交流活動をしてもらう。						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
						名称	単位				
						自主的な交流活動をしていると答えた人の割合	%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		m	2,550	2,550	3,000	3,000	3,000	3,000			
		m	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500			
		回	8	8	8	8	8	8			
(6)の対象指標		ha	38	38	38	38	38	38			
		人	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744	62,036			
(7)の成果指標		%	100	100	100	100	100	100			
		%	7	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6			
(8)の結果の成果指標		%									
(10)予算費目											
会計		01 一般会計				款	06	項	02	目	02
(11)コスト											
年度		27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	1,273	917	1,447	1,547	1,565	1,565			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	1,273	917	1,447	1,547	1,565	1,565			
人件費 B		千円	794	2,697	3,016	2,837	2,837	2,837			
正職員従事時間×人数		時間×人	71 × 3	181 × 4	219 × 4	206 × 4	206 × 4	206 × 4			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円									
トータルコスト A+B+C		千円	2,067	3,614	4,463	4,384	4,402	4,402			
単位あたりコスト (トータルコスト / (6)の対象指標)	千円/ ha	54	95	117	115	116	116				
	千円/ 人	0	0	0	0	0	0				
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670101	友好の森維持管理事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成13年度 から			・課題 みよし市友好の森が遠隔地に立地するので、管理や対応を迅速にできない。 ・住民・議会等からの意見 散策路が荒廃し、利用者がほとんどいないと聞かが事実か。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
愛知用水が市発展の源であることに感謝し、また上流水源地の環境保全は下流部の責務との考えから、平成12年に友好提携先(当時の木曾町三岳地区(旧三岳村)の山林を取得した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化し環境問題への取り組みは年々重要視されてきた内容		
変化している		変化し環境問題への取り組みは年々重要視されてきた内容		

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	根拠法令	なし
					この事務を行う根拠又は理由	上流部の森が水源涵養林としての機能を果たせるようにすることは、その恩恵を受けている下流部の責務である。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
			できない	→		
			拡大	→		
			縮小	→		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→				
	追加	→				
		→				
		→				
		→				
		→				
		→				
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容		
		多少影響がある	→			
		影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	みよし市が所有する友好の森を十分に維持管理している。		
	できない	→				
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？						
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業との再編の可能性	ある	内容	
	ない	→				
	庁内事業	→				
	庁外事業	→				
効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
		ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
公平性	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
		ない	→			
	現状で適正	→				
	検討が必要	→				
	受益者がいない	→				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名 No. 670102 友好の森ふれあいツアー事業		主管課名 産業課								
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち		課長名 加藤 雅也						
		施策	連携と友好のきずなで築くまち								
		基本事業	友好都市交流の推進								
	(1)事業の概要										
	・小学生以上の市民の参加者を募集し、長野県木曽町三岳にみよし市が所有する森林(みよし市友好の森)で、木曽町や木曽森林組合等の指導協力を得て、除間伐の体験を行う。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名称	単位						
				ツアー参加者	人						
				体験日数	日						
				その指標							
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		ツアー計画作成 ツアー参加者募集 ツアー実施 木曽町、木曽森林組合などへの協力依頼、打合せ レンタルトイレなど備品の調達 アンケート調査 のこぎり、レ									
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	除間伐の体験以外に御岳ロープに乘車し木曽町との友好を深める。								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)								
市民			名称	単位							
			人口	人							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)								
森林の適正な保全が大切なことを知ってもらう 森林保全の苦勞を体験してもらう			名称	単位							
			森林保全の大切さを理解した参加者数 / 参加者数	%							
			また参加したい人の数 / 参加者数	%							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)								
自主的な交流活動をしてもらう。			名称	単位							
			自主的な交流活動をしていると答えた人の割合	%							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		人	22	27	37	37	37	37			
		日	1	1	1	1	1	1			
(6)の対象指標		人	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744	62,036			
(7)の成果指標		%	96	93	100	100	100	100			
		%	91	86	95	95	95	95			
(8)の結果の成果指標		%	7	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06	項	02	目	02
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	241	334	513	513	513	513			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	2	20	40	40	40	40			
	一般財源	千円	239	314	473	473	473	473			
人件費 B		千円	1,296	3,546	3,525	3,181	3,181	3,181			
正職員従事時間×人数		時間×人	116 × 3	238 × 4	256 × 4	231 × 4	231 × 4	231 × 4			
正職員以外の人件費		千円	0								
その他費用 C		千円									
トータルコスト A+B+C		千円	1,537	3,880	4,038	3,694	3,694	3,694			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670102	友好の森ふれあいツアー事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		平成15年度 から	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		平成12年度に取得した友好の森の整備は平成14年度に終了したが、市民への環境保全の大切さを啓発し、森の有効活用を図るため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？		変化していない 変化している → 環境問題への取り組みは年々重要視されてきた内容	
(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		・課題 みよし市友好の森が遠隔地に立地するので、管理や対応を迅速にできない。 ・住民・議会等からの意見 子ども達には、大変良い機会なのでもっと充実した事業にして欲しい。		

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務 →	根拠法令	なし	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	取得した森林の適正な保全は、環境問題上からも重要であり住民への啓発や理解を得るきっかけづくりは行政の役割である。	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容	友好の森の活用度が低下する。 友好の森を取得したことの意味が薄れてしまう。	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由又は内容	将来的に間伐体験だけでなく、他の体験プログラムを併用することにより参加者の増員を図っていくことができる。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない	
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容		
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容	他の体験プログラムを実施した場合、教材費などの負担は必要。		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 670105 小学生土別市交流事業		主管課名 学校教育課												
	この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち												
		施策	連携と友好のきずなで築くまち												
		基本事業	友好都市交流の推進												
	(1) 事業の概要														
	4月に全小学校の5・6年生全員に対して募集し、代表児童を選考。参加児童に対する事前説明会や事前研修を実施し、土別市教育委員会との協力を得て、参加児童を派遣し、さまざまな交流事業を通じて児童間の交流を深め、土別市の理解を深めてもらう。			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)											
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>研修回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>派遣期間</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>受入期間</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	研修回数	回	派遣期間	日	受入期間	日	その指標	
	名 称	単 位													
	研修回数	回													
	派遣期間	日													
受入期間	日														
その指標															
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		4月に全小学校の5・6年生全員に対して募集し、32名を選考する。説明会を含め3回の事前研修を実施した。土別市教育委員会と連絡を取り合い、3泊4日の日程で派遣事業を行った。また、9月に3泊4日の日程で派遣された土別市の児童20名との交流を行った。													
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容													
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)												
市内小学校5・6年生 市内小学校			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>5・6年児童数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>交流を行う学校数</td> <td>校</td> </tr> </table>		名 称	単 位	5・6年児童数	人	交流を行う学校数	校					
名 称	単 位														
5・6年児童数	人														
交流を行う学校数	校														
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)												
北海道の大きな自然環境に触れたり、友好都市の児童と交流したりすることで、異なる文化の良さに触れ、視野を広めさせる。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>土別市派遣団員児童数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>土別市受入児童数</td> <td>人</td> </tr> </table>		名 称	単 位	土別市派遣団員児童数	人	土別市受入児童数	人					
名 称	単 位														
土別市派遣団員児童数	人														
土別市受入児童数	人														
(4) 結果(上位基本事業の意図)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)												
自主的な交流活動をしてもらう			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>友好都市の交流の推進が重要だと思う割合</td> <td>%</td> </tr> </table>		名 称	単 位	友好都市の交流の推進が重要だと思う割合	%							
名 称	単 位														
友好都市の交流の推進が重要だと思う割合	%														
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標															
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値							
(5)の活動指標		回	3	3	3	3	3	3							
		日	4	4	4	4	4	4							
		日	4	4	4	4	4	4							
(6)の対象指標		人	1,511	1,367	1,274	1,333	1,364	1,340							
		校	8	8	8	8	8	8							
(7)の成果指標		人	32	32	32	32	32	32							
		人	24	20	24	24	24	24							
(8)の結果の成果指標		%	62	65	65	65	65	65							
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	02	目	02				
(11) コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値							
事業費(決算又は予算額)		単位	2,561	2,725	3,379	3,379	3,379	3,382							
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0							
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0							
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0							
	その他	千円	0	0	0	0	0	0							
	一般財源	千円	2,561	2,725	3,379	3,379	3,379	3,382							
人件費B		千円	1,395	202	188	188	188	188							
正職員従事時間×人数		時間×人	123×3	50×1	50×1	50×1	50×1	50×1							
正職員以外の人件費		千円	20	15	15	15	15	15							
その他費用C		千円	242	11	17	17	17	17							
トータルコストA+B+C		千円	4,198	2,938	3,584	3,584	3,584	3,587							
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	3	2	3	3	3	3							
		千円/校	525	367	448	448	448	448							
		千円/													

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670105	小学生土別市交流事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成13年 から			学校・保護者から、引率の学校教員を各校1人にして欲しい。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
平成12年10月のみよし市と土別市の友好提携を契機として、今後一層の有効関係を深めていくための相互交流の推進を図るため。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない			変化し子ども同士の交流の見直しを図りつつ平成15年度から学校別研修を取り入れた。	

3 評価(SEE)	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
					この事務を行う根拠又は理由	みよし市友好都市国内交流事業補助金交付要綱
					理由	土別市との交流を継続・発展させる上でも、小学校間の交流は相互交流は必要であるため。
					内容	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容
			できない	→	縮小	
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容
		できない	→	拡充 絞込み		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由 又は 内容		
		多少影響がある	→			
		影響はない	→			
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由 又は 内容	事前研修を含め、事業内容について、児童の意見を参考に充実させることで成果向上が見込める	
		できない	→			
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名	スポーツ課の事業 サッカー派遣団・少年野球派遣団	
		ない	→	類似事業との再編の可能性	ある → 内容	
		ない	→			
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
		ない	→			
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
		ない	→			
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
		ない	→			
		受益者がいない	→	現状で適正		
			→	検討が必要		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (DOC)	事務事業名	No. 670107	友好都市議員研修事業				主管課名	議事課				
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	安藤 利恵				
		施策	連携と友好のきずなで築くまち									
		基本事業	友好都市交流の推進									
(1)事業の概要												
友好都市(北海道士別市・長野県木曾町)を議員が訪問することにより、市政の施策に寄与し、自己の政策形成能力を養うとともに、相互の交流を図ることを目的とする。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						士別市・木曾町を訪問した議員数		人				
						その指標						
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		平成 2 8 年度は木曾町から11人の議員がみよし市を訪れ、交流を深めた。										
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	平成 2 9 年度は、士別市、木曾町の訪問は実施予定なし。									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
士別市・木曾町未訪問の議員						名 称		単 位				
						士別市未訪問の議員数		人				
						木曾町未訪問の議員数		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
自己の政策形成能力を養う 士別市、木曾町との友好を図る						名 称		単 位				
						研修で学んだことを提案した議員数		人				
						士別市、木曾町を訪問した議員数		人				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
自主的な交流活動をしてもらう						名 称		単 位				
						友好都市交流の推進が重要であると答えた人の割合		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	27 年度実績値	28 年度実績値	29 年度計画値	30 年度目標値	31 年度目標値	32 年度目標値				
(5)の 活動指標		人	1	26	0	0	20	9				
(6)の 対象指標		人	6	6	0	0	9	9				
		人	6	20	0	0	20	0				
(7)の 成果指標		人	0	10	0	0	0	9				
		人	1	26	0	0	20	9				
(8)の結果の 成果指標		%	61.3	62	0	0	62	62				
(10) 予算費目		会計	01 一般会計				款	01	項	01	目	01
(11) コスト		年度	27 年度実績値	28 年度実績値	29 年度計画値	30 年度目標値	31 年度目標値	32 年度目標値				
事業費 (決算又は予算額)		単 位	90	994	0	0	72	506				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	90	994	0	0	72	506				
人件費 B		千円	179	447	0	0	414	414				
正職員従事時間×人数		時間×人	24 × 2	40 × 3	0 × 0	0 × 0	40 × 3	40 × 3				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円	0	0	0	0	0					
トータルコスト A+B+C		千円	269	1,441	0	0	486	920				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 人	45	240			54	102				
		千円/ 人	45	72			24					
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670107友好都市議員研修事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成13年 から		議員からは、この事業は必要であるという意見が出ている。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
平成12年10月に三好町と土別市が友好提携調印を行ったことを期に、13年度と14年度の2回に分けて議員が土別市を訪問し、互いの交流を深めることとした。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し	
変化している		目的が相互交流だけでなく、周辺市町村を含めた研修に重点が変化してきた。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務	→	根拠法令	なし
				この事務を行う根拠又は理由	他市町村の先進事例を実際に現地で確認することにより、それを市政に提言し、本市のまちづくりに活かすため必要な事務。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
		拡大	→		
		縮小	→		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→			
	追加	→			
	拡充	→			
	絞込み	→			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	友好都市(土別市・木曾町)との議会交流が希薄になってしまう。	
	多少影響がある	→			
	影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	研修等で得られたことは市行政に活かされており、これ以上の成果向上は現時点では難しい。	
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→			
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある → 内容	
	ない	→			類似事業との再編の可能性
	庁内事業	→			
	庁外事業	→			
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありますか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありますか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
	ない	→			
	現状で適正	→			
	検討が必要	→			
	受益者がいない	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名 No. 670109 友好都市小学生スポーツ交流事業		主管課名 スポーツ課										
	この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち		課長名 深谷 鐘治								
		施策	連携と友好のきずなで築くまち										
		基本事業	友好都市交流の推進										
	(1)事業の概要												
	友好都市国内交流の一環として、少年野球、少年サッカーを通じた土別市とみよし市のスポーツ交流会を開催する。毎年、みよし市から交流団（野球チームとサッカーチーム）を土別市へ派遣している。また、土別市の交流団を野球については毎年、サッカーについても平成26年度から毎年受け入れをしている。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)									
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>派遣回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>受入回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	派遣回数	回	受入回数	回	その指標	
	名 称	単 位											
	派遣回数	回											
	受入回数	回											
その指標													
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		野球 両市とも少年野球クラブが選抜チームを結成し、お互い出向く形で交流イベント、交流試合、ホームステイを実施。 サッカー 市内各小学校へ2名の選手推薦を依頼、小学校サッカー部顧問へチームの監督を依頼、名古屋グランパスエイトへはコーチを依頼し、大会派遣前に保護者会と4回の合同練習会を開催、派遣期間中は、土別市とみよし市合同で大会参加及びホームステイ、交流会等を実施。											
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容											
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)										
市内小学生			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>市内の小学5年生の児童数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>市内の小学6年生の児童数</td> <td>人</td> </tr> </table>		名 称	単 位	市内の小学5年生の児童数	人	市内の小学6年生の児童数	人			
名 称	単 位												
市内の小学5年生の児童数	人												
市内の小学6年生の児童数	人												
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)										
参加者相互の交流を深める。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>交流試合の参加者数</td> <td>人</td> </tr> </table>		名 称	単 位	交流試合の参加者数	人					
名 称	単 位												
交流試合の参加者数	人												
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)										
自主的な交流活動をしてもらう			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>友好都市の交流を重要と答えた人の割合</td> <td>%</td> </tr> </table>		名 称	単 位	友好都市の交流を重要と答えた人の割合	%					
名 称	単 位												
友好都市の交流を重要と答えた人の割合	%												
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標													
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値					
(5)の活動指標		回	2	2	2	2	2	2					
		回	2	2	2	2	2	2					
(6)の対象指標		人	710	643	660	695	672	655					
		人	778	723	637	660	695	672					
(7)の成果指標		人	79	72	80	97	97	97					
(8)の結果の成果指標		%	61.3	62.7	65	65	65	65					
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	06	目	01		
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単位	3,640	3,712	4,308	4,535	4,551	6,666					
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0					
	その他	千円	0	0	0	0	0	0					
	一般財源	千円	3,640	3,712	4,308	4,535	4,551	6,666					
人件費 B		千円	4,946	4,976	4,186	4,186	4,186	4,186					
正職員従事時間×人数		時間×人	166 × 8	167 × 8	152 × 8	152 × 8	152 × 8	152 × 8					
正職員以外の人件費		千円											
その他費用 C		千円	412	359	353	353	353	353					
トータルコスト A+B+C		千円	8,998	9,047	8,847	9,074	9,090	11,205					
単位あたりコスト		千円/ 人	13	14	13	13	14	17					
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 人	12	13	14	14	13	17					

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670109 友好都市小学生スポーツ交流事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成10年 から			種目が野球とサッカーの2種目であることと参加者のほとんどが男子であることが課題である。		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
士別市とみよし市の友好提携を目的にスポーツを通じた交流事業の一環として開始した。						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化した内容			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	根拠法令	なし
					この事務を行う根拠又は理由	友好都市提携を結ぶ士別市とスポーツ交流を行うことで市民相互の交流を推進する。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
			できない	→		
			拡大	→		
			縮小	→		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→				
	追加	→				
		→				
		絞込み				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容			
	多少影響がある	→				
	影響はない	→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	女子種目、他種目で交流を実施することで成果の向上が期待できる。		
	できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある → 内容		
	ない	→			類似事業との再編の可能性	ない
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
	ない	→				
	受益者がいない	→				
		現状で適正				
		検討が必要				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						